

費用内訳書

課 長	係 長	照 査	設 計

令和 8年度

設計年月 令和 8年 6月

工期 令和 9年 1月29日

作 業 名 緊急遮断弁点検整備(その1)(加圧施設)

作 業 場 所 右京区梅ヶ畑向ノ地町
山ノ内高区配水池 他

作 業 費 金	円	作 業 価 格	円
		消費税及び	
		地方消費税相当額	円

内 訳 書 （ 総 括 ）

(1 / 1)

作 業 名	緊急遮断弁点検整備(その1)(加圧施設)							
費 目	工 種	種 別	単位	数 量	金 額	数量増減	金 額 増 減	摘 要
作業費								
	機械設備工							
		直接費	式	1				
		間接費	式	1				
		諸経費	式	1				
作業価格								
消費税及び 地方消費税 相当額			式	1				
作業費計								

内 訳 書

(1 / 3)

作業名	緊急遮断弁点検整備(その1)(加圧施設)								
費目・種別	細 別	形状・寸法	単位	数 量	単 価	金 額	数量増減	金 額 増 減	摘 要
作業費									
直接費									
	山ノ内高区配水池 材料費		式	1					第A－1号表参照
	八瀬貯水場 材料費		式	1					第A－2号表参照
	市原貯水場 材料費		式	1					第A－3号表参照
	小 計								(直接材料費)
	補助材料費		式	1					
	小 計								(補助材料費)
	計								[材料費]

内 訳 書

(2 / 3)

作業名	緊急遮断弁点検整備(その1)(加圧施設)								
費目・種別	細 別	形状・寸法	単位	数 量	単 価	金 額	数量増減	金 額 増 減	摘 要
	山ノ内高区配水池 点検整備費		式	1					
	八瀬貯水場 点検整備費		式	1					
	市原貯水場 点検整備費		式	1					
	計								[労務費]
	直接費計								直接費
間接費									
	産業廃棄物運搬処分費		式	1					
	間接費計								間接費
計（請負原価）									

内 訳 書

(3 / 3)

作業名	緊急遮断弁点検整備(その1)(加圧施設)								
費目・種別	細 別	形状・寸法	単位	数 量	単 価	金 額	数量増減	金 額 増 減	摘 要
諸経費									
	諸経費		式	1					
	諸経費計								諸経費
作業価格									
消費税及び 地方消費税 相当額			式	1					
作業費計									

代 価 表 目 次

作業名	緊急遮断弁点検整備(その1)(加圧施設)														
号 表	工	種	頁	号 表	工	種	頁	号 表	工	種	頁	号 表	工	種	頁
A－1	山ノ内高区配水池 材料費		1												
A－2	八瀬貯水場 材料費		2												
A－3	市原貯水場 材料費		3												

代 価 表

(1 / 3)

第 A - 1 号表	山ノ内高区配水池材料費								1 当たり
名 称	形状・寸法	単位	数 量	単 価	金 額	国費/単費	数量増減	金 額 増 減	摘 要
乾燥剤	シリカゲル N(シロ) 100G	台分	1						
防錆剤	ゼラスト VC1-1	台分	1						
感震装置蓋用パッキン	NBR	台分	1						
計									

代 価 表

(2 / 3)

第 A - 2 号表	八瀬貯水場材料費								1 当たり
名 称	形状・寸法	単位	数 量	単 価	金 額	国費/単費	数量増減	金 額 増 減	摘 要
乾燥剤	シリカゲル N(シロ) 100G	台分	1						
防錆剤	ゼラスト VC1-1	台分	1						
マンガン乾電池	40個	台分	1						
感震装置蓋用パッキン	NBR	台分	1						
電磁ソレノイド		台分	1						
開閉リミットスイッチ		台分	1						
計									

代 価 表

(3 / 3)

第 A - 3 号表	市原貯水場材料費								1 当たり
名 称	形状・寸法	単位	数 量	単 価	金 額	国費/単費	数量増減	金 額 増 減	摘 要
乾燥剤	シリカゲル N(シロ) 100G	台分	1						
防錆剤	ゼラスト VC1-1	台分	1						
マンガン乾電池	40個	台分	1						
感震装置蓋用パッキン	NBR	台分	1						
計									

緊急遮断弁点検整備

(その1)

(加圧施設)

特 記 仕 様 書

京 都 市 上 下 水 道 局

建設リサイクル法	
☐ 適用	☒ 適用外

1 共通事項

本特記仕様書に記載のない事項については、令和 7 年 1 2 月版の「水道部施設課 作業一般仕様書（委託）」による。

なお、「水道部施設課 作業一般仕様書（委託）」は水道部施設課で配布する。

2 作業概要

本作業は、山ノ内高区配水池、八瀬貯水場及び市原貯水場に設置されている緊急遮断弁を常に動作可能な状態にして、緊急時の保全を図るため、点検整備を行うものである。

3 作業場所

山ノ内高区配水池 他

作業場所詳細一覧

京都市右京区梅ヶ畑向ノ地町	山ノ内高区配水池
京都市左京区八瀬野瀬町 1 8 番地 2	八瀬貯水場
京都市北区上賀茂神山 4 5 5 番地 1	市原貯水場

4 完成期限

令和 9 年 1 月 2 9 日とする。

5 対象設備（機器仕様）

(1) 山ノ内高区配水池（1号池）

用途	1号配水池用緊急遮断弁
製造者	前澤工業株式会社
呼び径	φ 1200mm
品名	トリガーバルブ
操作方式	ハンドル式
形式	MTB
製造番号（工番）	00SSP0297（00AZ0584）
使用圧力	常用 0.086MPa 最高 0.44MPa
最高流速	3.0m/s
使用流体	上水 常温
据付方式	横置
減速機形式	MBC-P30-T
開閉方向	左回し開き
指示目盛	弁側：開⇄閉 減速機側：度（復帰⇄待機）
操作回転数	全開—全閉 255回転
ロック方式	電磁ロック
ロック解除	電磁ソレノイド式
電圧	DC24V 定格3分
動作電源	直流電源装置
感知方式	地震感知器
感震装置	VBC7000 山武ハネウエル株式会社製
遮断設定値	150Gal
弁閉鎖時間	全開→全閉 約30秒
製造年	2001年
台数	1台

(2) 八瀬貯水場（2号貯水槽）

用途	2号貯水槽用緊急遮断弁
製造者	前澤工業株式会社
呼び径	φ300mm
品名	トリガーバルブ
操作方式	ハンドル式
形式	MTB-A-G-A
製造番号（工番）	08SSP0485（08AZ1038-01）
使用圧力	常用 0.07MPa 最高 0.12MPa
最高流速	3.0m/s
使用流体	上水 常温
据付方式	横置
減速機形式	MBC-P01-T
開閉方向	左回し開き
指示目盛	弁側：開⇄閉 減速機側：度・%（復帰⇄待機）
操作回転数	全開→全閉 15回転
ロック方式	電磁ロック
ロック解除	電磁ソレノイド式
電圧	DC24V 定格3分
操作電源	乾電池（単2形マンガン×40個）
感知方式	地震感知器
感震装置	VBC7000 山武ハネウエル株式会社製
遮断設定値	150Gal
弁閉鎖時間	全開→全閉 約30秒
製造年	2010年
台数	1台

(3) 市原貯水場（2号貯水槽）

用途	2号貯水槽用緊急遮断弁
製造者	前澤工業株式会社
呼び径	φ200mm
品名	トリガーバルブ
操作方式	ハンドル式
形式	MTB-A15-G-A
製造番号（工番）	00SSP0298（00AZ0585）
使用圧力	常用 0.07MPa 最高 0.12MPa
最高流速	3.0m/s
使用流体	上水 常温
据付方式	横置
減速機形式	MBC-P01-T
開閉方向	右回し開き
指示目盛	弁側：開⇄閉 減速機側：度（復帰⇄待機）
操作回転数	全開—全閉 15回転
ロック方式	電磁ロック
ロック解除	電磁ソレノイド式
電圧	DC24V 定格3分
操作電源	乾電池（単2形マンガン×40個）
感知方式	地震感知器
感震装置	VBC7000 山武ハネウエル株式会社製
遮断設定値	150Gal
弁閉鎖時間	全開→全閉 約30秒
製造年	2001年
台数	1台

6 作業内容

(1) 点検作業（緊急遮断弁のA級点検に準ずる）

各対象設備について、下記項目の点検及び確認等を行う。

- ア 外観：塗装、ボルト、可動部、端子箱、シールコネクタ等
- イ 油量及び油漏れ：油タンク、油圧シリンダ、スピードコントローラ等
- ウ 機能：感震装置、電磁ソレノイド、油圧シリンダ、開閉リミットスイッチ、ロック装置等
- エ 動作及びGal値：地震感知器

(2) 取替作業

各対象設備について、下記材料を取り替える。受注者は、事前に承諾図書（2部）を提出し、監督員の承諾を受けること。

ア 山ノ内高区配水池 1号配水池用緊急遮断弁

- (ア) 乾燥剤：シリカゲル N（シロ）100G 1台分
- (イ) 防錆剤：ゼラスト VC1-1 1台分
- (ウ) 感震装置蓋用パッキン：NBR 1台分

イ 八瀬貯水場 2号貯水槽用緊急遮断弁

- (ア) 乾電池：単2形マンガン電池（40個） 1台分
- (イ) 乾燥剤：シリカゲル N（シロ）100G 1台分
- (ウ) 防錆剤：ゼラスト VC1-1 1台分
- (エ) 感震装置蓋用パッキン：NBR 1台分
- (オ) 電磁ソレノイド 1台分
- (カ) 開閉リミットスイッチ 1台分

ウ 市原貯水場 2号貯水槽用緊急遮断弁

- (ア) 乾電池：単2形マンガン電池（40個） 1台分
- (イ) 乾燥剤：シリカゲル N（シロ）100G 1台分
- (ウ) 防錆剤：ゼラスト VC1-1 1台分
- (エ) 感震装置蓋用パッキン：NBR 1台分

(3) 動作点検及び動作試験等

動作試験は監督員立会のもと行う。

ア 動作試験

緊急遮断弁手動ハンドルによる開閉（途中開度）の動作点検

イ 動作試験

- (ア) 緊急遮断弁の動作範囲（ウエイトの停止位置）を配管系統に影響の出ない範囲において途中で固定する。

(イ) 感震装置の手動遮断スイッチ及び感知器のつまみを手動で動作させて、弁の遮断、開閉等の各種動作試験を行う。

(ウ) 動作試験終了後、緊急遮断弁を完全に復帰し、可動待機状態にさせる。

7 その他事項

(1) 安全衛生

作業前には危険予知活動（KY活動）等を行い、作業の安全衛生に努めること。特に市原貯水場においては、機器装置場所がマンホール蓋で塞がれた地下の弁室であるため、必ず作業前に酸素濃度の測定を行い、酸素濃度が基準値以下の場合は送風機等で十分に換気をし、安全確認をしたうえで作業を行うこと。

(2) 機器類及び工具類

整備に関する機器類及び工具類は受注者の負担により用意すること。また、作業中はこれらを整理整頓し現場内は清潔にしておくこと。

なお、使用する測定機器については、国家標準につながる構成を行ったことを示す証明書（酸素濃度計については有効期限内の検査成績書）を報告書に添付すること。

(3) 現場発生品

本作業によって生じた現場発生品は受注者の責任で処分すること（要マニフェスト）。

(4) 作業実施時期

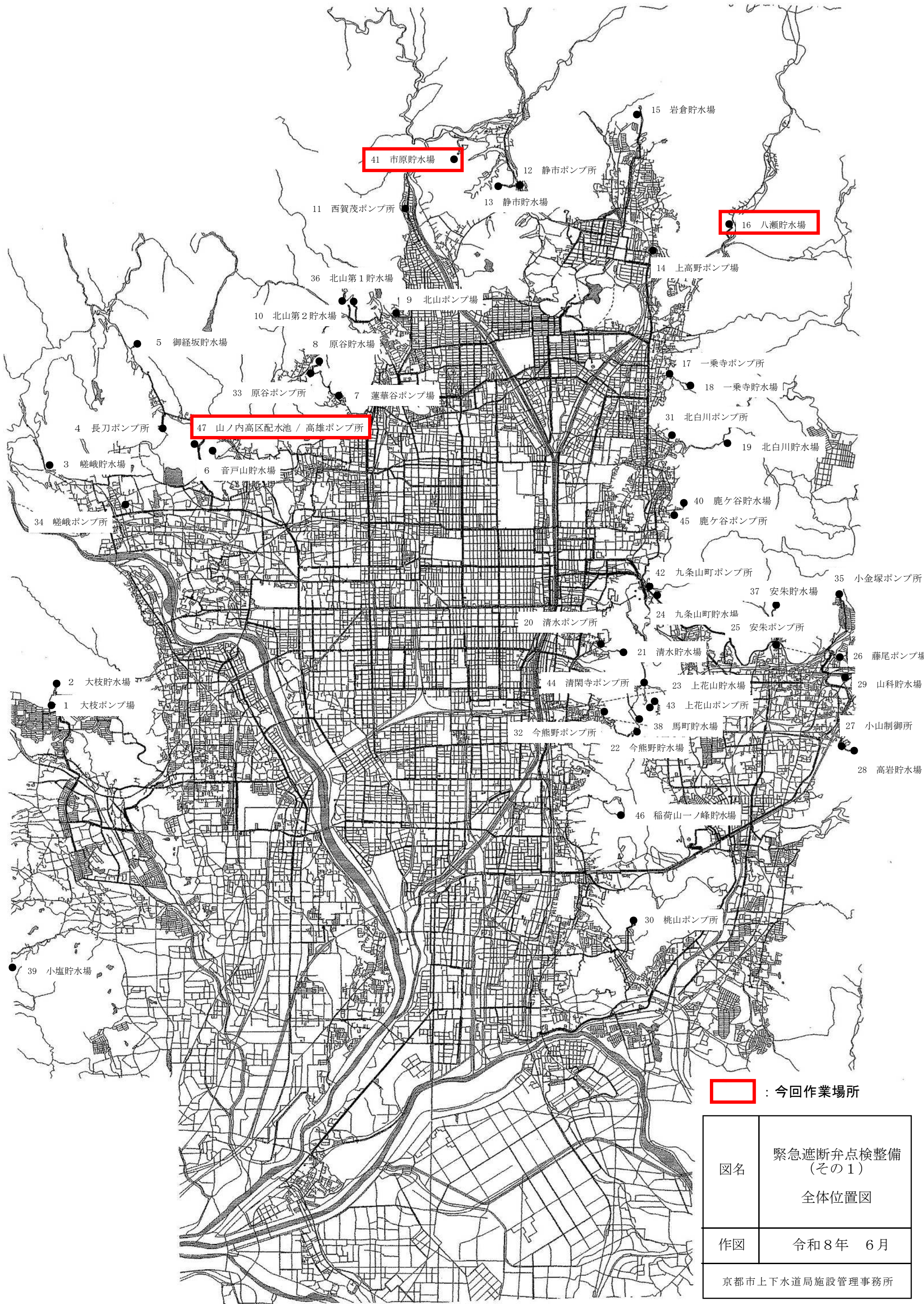
現場作業実施時期については、受注者が作業予定表を提出し、監督員の承諾を得て決定する。

8 注意事項等

- (1) 本作業の対象設備は、システム全体として動作しているものである。従って、作業前には必ず設備単体の構造及び機能だけでなく、動作状態の確認を行い、設備の影響範囲を十分把握したうえで作業を行うこと。
- (2) 作業に当たっては、施設運営に支障が起らないよう、対象設備の運転について熟知した技術者が施工すること。
- (3) 設備に故障が生じたり、事前に事故の原因となる要件が判明したりした時は、速やかに監督員と協議を行い、対応を決定すること。

なお、故障のうち、受注者の責任に起因すると認められるものについては、受注者の負担において修理又は取替を行うものとする。

- (4) 作業開始時及び終了時には、監督員に連絡を行うこと。また、作業の際は監督員の指示に従い、運転管理作業に支障のないようにすること。
- (5) 作業場所及びその付近は、常に整理整頓し、作業終了後は後片付け及び清掃を行うこと。



 : 今回作業場所

図名	緊急遮断弁点検整備 (その1)
	全体位置図
作図	令和8年 6月
京都市上下水道局施設管理事務所	